

月布山宝蔵寺 中興開山四百年プレ事業

# 宝蔵寺キネマンダラ

## ～屋外映画上映会のご案内～



宝蔵寺では、かつて境内で映画を上映していた時代がありました。今回、「宝蔵寺キネマンダラ」と題し、その当時をご存知の方もそうでない方も、そんな頃に少し想いを馳せる時間・体験にもなればと企画しました。檀家等関係なく、皆さんお誘い合わせの上、ご来山ください。



8月10日(金) 午後7時上映開始  
会場：月布山宝蔵寺境内

全席自由  
出入自由 入場無料 (雨天時は本堂内)

お問い合わせ：0237-64-2240 (住職まで)

協力：認定NPO法人山形国際ドキュメンタリー映画祭

この日は「四萬六阡目」で、お参りすると、なんと4万6千日分の功德をいただけるという大功德日にあたり、月布では「おがんのんさま」と親しまれ、信仰を集めてきました。月布川向かいの梅ノ木田にも永く大事にされてきたお観音様がありますので、どうぞそちらにもお参りください。

### ● 上映作品

- ①『重要文化財根本中堂—解体修理工事の記録』  
1963年/モノクロ/12分 製作：山形市
- ②『県政ニュース 新しい町・新しい村』  
1956年頃/モノクロ/18分 製作：山形県
- ③『明日への光』  
1964年/モノクロ/18分 製作：西村山社会教育

※「明日への光」は小鉢  
(こじゅうな)集落で撮影  
されたフィルムです。



# 宝蔵寺キネマシダラ ～上映作品のご案内～



## 『重要文化財根本中堂—解体修理工事の記録』

1963年/モノクロ/12分 製作: 山形市

2013年に50年に一度のご開帳が行われた、国指定重要文化財の宝珠山立石寺根本中堂。解体修理工事により、火災や改修の跡が明らかになった。地元の人々によるダイナミックな仏像の遷座は、地域に密着した信仰と、時代のおおらかさの成せる光景である。



## 『県政ニュース 新しい町・新しい村』

1956年頃/モノクロ/18分 製作: 山形県

昭和30年代初頭、山形県内223の市町村の合併が進み、49となる。朝日山麓に抱かれ、最上の流れを有する新「朝日町」もそのひとつ。面積の8割が山であるこの地域の、様々な年代の住民の生活の変化を通して、新しい町づくりの様子を追う。



## 『明日への光』

1964年/モノクロ/18分 製作: 西村山社会教育

大江町のほぼ中央、月布川を前にして戸数28戸の山村・小鉢（こじゅうな）集落。公民館の建設、そして交通の要所となる小鉢橋の建設に村人総出で尽力し、養蚕や果樹、炭焼きなどの流通の道が拓かれ、ついに村民の希望が叶えられる。新時代の村づくりへの期待が満ちる。



## 宝蔵寺キネマシダラ

とは？！



密教にちなみ、曼荼羅とかけてみました。曼荼羅=極彩色というイメージの割には、今回上映するものはすべてモノクロですが、夜のお寺の境内、屋外で観る映画は、とても新鮮ではないですか？観る人が自ら映し出される映像に彩色するような気持ちで観ていただけたらと思います。



お問い合わせ：真言宗智山派 月布山 宝蔵寺（大江町月布209番地）

電話：0237-64-2240（住職まで） <https://tsukinuno.jp/>